

ため池放射性物質対策

2,230万円



原発事故を受けて、農業水利施設であるため池の機能保全・回復を目的とした放射性物質対策を実施しました。

7,830万円



プレミアム付き商品券

広野駅西口に公衆トイレを整備しました。



2,484万円

駅西口トイレ整備事業

テレワーク推進事業

720万円



国が進める働き方改革により、情報技術(IT)を活用したテレワーク事業を導入しました。

1億5,358万円



広野小・中学校へ通学する児童・生徒のスクールバスを運行しました。

スクールバスの運行

平成30年度 決算注目事業

予算が適正に執行されたか、定例会で慎重審議し、すべての会計決算が認定されました。その中で、議会が注目した主な事業を紹介します。

決算額は、平成30年度のみのものであり、全体事業費ではありません。複数年事業のものもあります。

認定こども園整備

3億2,199万円



広野町こども園の園舎が完成しました。令和元年度も引き続き外構工事が行われました。

下浅見川地区営農再開事業



津波被災地である下浅見川地区の農地を水稻の作付けができるよう復旧工事を行いました。

3,407万円